



Banco de Tokyo-Mitsubishi UFJ Brasil S/A

Treasury Department
Av. Paulista, 1274 – Bela Vista
São Paulo, SP – 01310-925

1. マーケット・レート

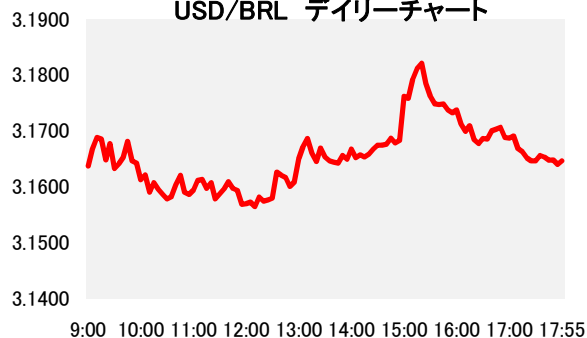
			1月17日	1月18日	1月19日	1月20日	1月23日	Net Chg
為替	USD/BRL	Spot	3.2110	3.2230	3.2010	3.1740	3.1640	-0.0100
	BRL/JPY	Spot	35.08	35.25	35.86	36.05	35.70	-0.35
	EUR/USD	Spot	1.0709	1.0670	1.0659	1.0698	1.0746	+0.0048
	USD/JPY	Spot	112.66	113.60	114.79	114.42	113.00	-1.42
金利	Brazil DI	6MTH(p.a.)	11.824	11.790	11.745	11.703	11.701	-0.002
	Future	1Year(p.a.)	10.990	10.976	10.913	10.895	10.858	-0.037
	On-shore	6MTH(p.a.)	1.988	2.072	2.068	2.066	2.124	+0.058
	USD	1Year(p.a.)	2.331	2.357	2.376	2.358	2.408	+0.050
株式	Bovespa指数		64354	64122	63847	64521	65749	1,227
CDS	CDS Brazil 5y		250.07	254.40	255.09	253.85	252.10	-1.75
商品	CRB指数		195.136	193.356	192.965	194.015	194.442	+0.43

* これらはインターバンク市場等におけるブラジル市場終了時のインディケーションです。実際のレート提示は弊社担当アカウント・オフィサーまでお問い合わせ下さい。

2. 主要経済指標

イベント	予想	実績	前回
FGV CPI IPC-S	0.66%	0.63%	0.62%
貿易収支(週次)	--	\$1058m	\$120m
(EC)消費者信頼感	-4.8	-4.9	-5.1

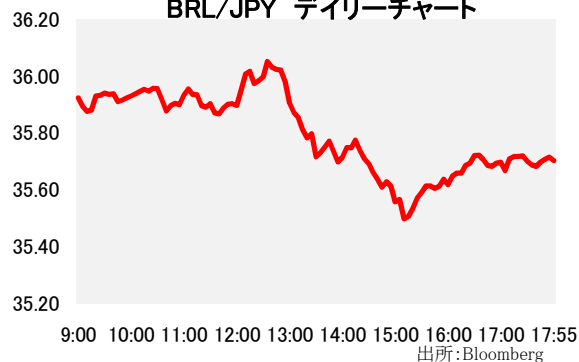
USD/BRL デイリーチャート



3. 要人コメント

ワーナー IMFディレクター	2017年はブラジルへの投資が回復する年となるだろう。政策への「信頼」が経済成長の下落に歯止めをかけるだろう。
-------------------	---

BRL/JPY デイリーチャート



4. トピックス

- 本日のレアルは3.1690で寄り付いた。先週末のトランプ米大統領就任演説後のドル安の流れが継続していることからレアルも買いが見られた。伯中銀による7.5億ドルのドル売りスワップポジションのロールもありレアルは日中高値となる3.1550まで上値を拡大した。しかしその後、利益確定と思いきドル買いが見られると、レアルは本日の安値となる3.1830まで反落した後、結局3.1640でクローズした。
- 本日発表されたブラジル中銀によるアナリスト予想集計では、2017年の経済成長率予想は0.50%に、2018年は2.20%に据え置かれた。2017年のインフレ率予想は4.80%から4.71%に下方修正され、2018年予想は4.50%に据え置かれた。2017年末の予想為替レートは3.40に、2018年予想は3.50に据え置かれた。
- トランプ米大統領は環太平洋連携協定(TPP)から米国を脱退させる大統領令に署名。北米自由貿易協定(NAFTA)の再交渉の方針も表明した。
- ボベスパ指数は金属銘柄の大幅上昇を受けて2%弱上昇し、2012年3月以来、約4年10ヶ月振りの高値を付けた。

当資料は一般的な情報提供のみを目的として作成されたものであり、特定のお客様のニーズ、財務状況又は投資対象に対応することを意図しておりません。また、当資料は、適用法令上許容される範囲内でのみ利用可能であり、当資料の頒布を制約する法令が存在する地域の方によって利用されることを意図しておりません。当資料内のいかなる情報又は意見も、預金、有価証券、デリバティブ取引その他の金融商品の売買、投資、保有などを勧誘又は推奨するものではありません。資料は信頼できると思われる情報に基づいて作成されていますが、当行はその正確性、適時性、適切性又は完全性を表明又は保証するものではなく、当行、その子会社又は関連会社は、お客様による当資料の利用等に関して生じうるいかなる損害についても責任を負いません。ご利用に関しては、すべて お客様御自身でご判断下さいますよう、宜しくお願い申し上げます。また、過去の結果が必ずしも将来の結果を暗示するものではありません。当資料の内容は予告なしに変更することがあり、また、当行、その子会社又は関連会社は、当資料を更新する義務を負っておりません。また、当資料は 著作物であり、著作権法により保護されています。当行の書面による許可なく複製又は第三者、個人顧客もしくは一般投資家への配布をすることはできません。